# 〇建物を取り壊した場合の申請書の様式・記載例

(情報番号1231 全3頁)

登記されている建物を取り壊した場合(滅失といいます。)は、建物を取り壊した旨の登記(建物の滅失の登記)をしなければなりません。

書面でこの登記を申請する場合の申請書の様式・記載例は、別紙1のとおりです。 御不明の点等がありましたら、最寄りの法務局又は地方法務局に御相談ください。

また、オンラインで登記の申請をする場合は、登記・供託オンライン申請システムのホームページ(<a href="http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/download\_kani.ht">http://www.touki-kyoutaku-net.moj.go.jp/download\_kani.ht</a>ml)を御確認ください。

### ☆登記所からのお願い

- ① 申請書はA4の用紙を使用し、他の添付情報と共に左とじにして提出してください。紙質は長期間保存できる丈夫なもの(上質紙等)にしてください。
- ② 文字は、直接パソコン(ワープロ)を使用し入力するか、黒色インク、黒色ボールペン、カーボン紙等で、はっきりと書いてください。鉛筆は使用できません。
- ③ 郵送による申請も可能です。申請書を郵送する場合は、申請書を入れた封筒の表面に「不動産登記申請書在中」と記載の上、書留郵便により送付してください。

#### ◇様式・記載例の解説 (別紙1)

(注1) 建物が取り壊されたことの証明書です。

建物を取り壊した工事請負人の証明書(この証明書の真実性を確認するため、工事請負人が法人の場合は、その法人の代表者の資格を証する書面(登記事項証明書など)及び登記所で交付される代表者の印鑑証明書を、工事請負人が法人でない場合は、個人の印鑑証明書を含みます。)を添付してください。参考様式・記載例は別紙2のとおりです。

なお、不明な点は登記所にお問い合わせください。

- (注2) 登記の申請年月日を記載します。申請書を登記所に提出する日を記載してください。
- (注3) 申請人として、登記記録(登記事項証明書)の所有権に関する事項欄(甲区といいます。)に記録されている現在の登記名義人の住所と氏名又は名称(法人の場合は代表者の氏名)を記載します。甲区がない登記記録の場合は、登記記録の表題部の末尾に記録されている所有者の住所と氏名又は名称を記載します。氏名(法人の場合は代表者の氏名)の下に認印を押してください。

登記記録上の所有者の住所が、現在の住所と一致していない場合は、登記記録上の住所から現在の住所までの異動の経過が分かる、住民票の写し、戸籍の附票の写し等を申請書に添付してください。不明な点は、市町村役場又は登記所にお問い合わせください。

- (注4) 申請書の記載内容等に補正すべき点がある場合に、登記所の担当者から 連絡するための連絡先の電話番号を記載します。
- (注5) 不動産番号を記載したときは、所在、家屋番号、種類、構造及び床面積 の記載を省略することができます。
- (注6) 現在の登記記録(登記事項証明書)に記録されているとおりに記載し、 「登記原因及びその日付」欄には、(注1)の証明書に記載された建物の 取壊しの日を記載してください。

		登	記	申	請	書	 	
	1 1 1							
יו אַנוּוניני /								
(別紙1)							 	

登記の目的 建物滅失

添付情報

証明書(注1)

平成23年2月14日申請 (注2)

〇〇 法 務 局 〇〇支局(出張所)

申 請 人 〇〇市〇〇町二丁目5番6号

 法務
 太郎
 印(注3)

 連絡先の電話番号
 00-0000-0000
 (注4)

不	動産番号	(注5)								
		〇〇市〇〇町二丁目12番地 (注6)								
	所 在									
			<b>.</b>							
建	家屋番号	12番(注6)								
	主である建物	①種 類	②構 造	③床面積	登記原因及び					
物	又は附属建物			m <sup>*</sup>	その日付					
		<u>居 宅</u>	木造かわらぶき平家	<u>66 00</u>	平成23年2月11					
の		(注6)	建(注6)	(注6)	<u>日取壊</u> (注6)					
表										
				İ						
示										

<sup>\*</sup> これは記載例です。下に線が引かれている部分を、申請内容に応じて書き直してください。(別紙) や (注) は、記載しないでください。

## 建物滅失証明書の例

## 建物滅失証明書

1 建物の表示 <u>〇〇市〇〇町二丁目12番地</u>

家屋番号12番

2 滅失の理由 平成23年2月11日取壊し

3 所 有 者 〇〇県〇〇市〇〇町二丁目5番6号 法 務 太 郎

上記のとおり建物を取り壊したことを証明します。

### 平成23年2月13日

 〇〇県〇〇市〇〇町二丁目34番地

 株式会社〇×工務店 代表取締役 甲 野 一 郎 印

\* これは記載例です。下に線が引かれている部分を、申請内容に応じて書き直してく ださい。